



平成 21 年 9 月 11 日

各 位

株式会社メディアシーク

代表取締役社長 西尾 直紀
 (コード番号:4824 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役業務管理部長
 根津 康洋
 (TEL 03-3224-3113)

**平成 21 年 7 月期 通期業績予想の修正ならびに
 特別損失の計上に関するお知らせ**

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 9 月 17 日に公表いたしました平成 21 年 7 月期（平成 20 年 8 月 1 日～平成 21 年 7 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正すると同時に、平成 21 年 7 月期第 4 四半期において特別損失を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 7 月期の業績予想数値の修正(平成 20 年 8 月 1 日～平成 21 年 7 月 31 日)

連結業績予想

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	2,475	74	92	41
今回修正予想(B)	2,037	16	58	42
増減額(B-A)	437	58	34	1
増減率(%)	17.7	78.1	36.7	2.5
(ご参考) 前期実績(平成 20 年 7 月期)	2,081	127	102	57

個別業績予想

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	1,742	42	62	34
今回修正予想(B)	1,620	53	102	45
増減額(B-A)	122	11	40	11
増減率(%)	7.0	27.7	65.9	34.0
(ご参考) 前期実績(平成 20 年 7 月期)	1,481	108	86	53



2. 修正の理由

昨秋に発生した米国発の金融不安による影響から、携帯電話向けアプリケーションソフトウェアのライセンス販売が減少し、さらに、顧客先企業の事業計画見直し等の影響により、システム投資計画の延期や中止等が発生したため、全体的に売上高が減少する見通しとなりました。

これに対応するため、各部門において経費削減や効率化等の施策を実施。また、保有株式を売却する等の対応をおこなった結果、連結ならびに個別の、売上、営業利益、経常利益ならびに当期純利益の各科目において、増減の発生する見込みとなったことから上記の修正を行うものです。

3. 特別損失の内容

当社の連結子会社である株式会社デリバリーにおいて、昨年の金融不安以降、同社顧客企業の投資計画・事業計画の変更等により、当初予定されていた発注の取り止め、延期、予定の一部見直し等が発生したことから、当該子会社が個別損益計算書において当期損失を計上する見通しとなりました。同社の事業環境を考慮し、同社株式価値の回復には一定の期間を要するものと判断し、関係会社株式評価損 3,604.9 万円を計上いたします。

なお、当関係会社株式評価損は、平成 21 年 7 月期の個別損益計算書において特別損失として計上いたしますが、連結業績への影響はありません。

また、当特別損失額は、上記「平成 21 年 7 月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」に、織り込み済みです。

以上

(注)本業績予想は、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づき作成しております。したがって、本業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えられるようお願いいたします。また実際の業績は、様々な要因により本業績予想とは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

【本件に関するお問合せ】

株式会社メディアシーク

〒106-0041

東京都港区麻布台 2-3-5 NOA ビル

Homepage

<http://www.mediaseek.co.jp/>

IR/広報担当

菊地 裕助

E-mail:

ir@mediaseek.co.jp

電話番号

03(3224)3113(代表)